

## 施工仕様書 「メルトップSi(艶有・3分艶)」

概要	メルトップSiは主成分がアクリルシリコン樹脂の水性のトップコートです。水性ですので使い易く、紫外線吸収剤の添加により耐久性が優れています。
特徴	シリコン変性アクリル系合成樹脂エマルジョンが主成分で耐候性、耐久性に優れています。 紫外線吸収剤の添加により耐久性が優れています。
用途	合成樹脂エマルジョンですから希釈、塗布とも作業が容易です。
適用下地	住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物(新築・改修)の内外壁面。 カラーセラミックス製品の上塗材

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

### 【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1	上塗り メルトップSi(艶有) 15kg 清水 1.6~2.3kg	0.20~0.25	・エアースプレー ・エアレスユニット	2	3時間以上

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1	上塗り メルトップSi(3分艶) 15kg 清水 1.6~2.3kg	0.20~0.25	・エアースプレー ・エアレスユニット	2	3時間以上

#### 対応商品

セラスキン	グッセラGテラックス	コテファインサガンSi	マルチストーン	セラキューブEX	グッセラGキューブ
セラキャストX	グッセラGキャスト	セラスキンSi	テラックス	グラテ	アレナムーロ
マデストーンVS	マルチストーン	テラックス2000	グッセラGマルチ	グッセラGグラニーL	グッセラGグラニーW
グッセラGグラニーW3	セラグラニーL	セラグラニーW	セラグラニーW3		

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1	上塗り メルトップSi(艶有) 15kg 清水 1.6~2.3kg	0.15~0.20	・ウールローラー	2	3時間以上

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1	上塗り メルトップSi(3分艶) 15kg 清水 1.6~2.3kg	0.15~0.20	・ウールローラー	2	3時間以上

#### 対応商品

セラスキンローラー	グッセラGローラー	グッセラGハイシー	ユカセラHR(吹付用)	ユカセラHR(コテ塗用)	ユカセラHG
ファインローラーSi	パワーローラーL				

※ 上記の各数値は全て標準のものです。施工方法、施工条件等により多少の差異を生じる事がありますのでご了承ください。

#### ※ 注意事項

- 湿度の高い場合、乾燥が遅れますので十分換気してください。乾燥が不十分ですと色ムラ・剥離等を生じる原因となります。
- 上塗りを施工する場合は、上吹き後、夏期24時間、冬期48時間以上乾燥後施工に入ってください。
- 上塗り(トップコート)の施工にはリシンガンを用いず、必ずエアースプレーガン、エアレススプレーガン等を使用してください。
- 上塗りの工程内間隔時間は3時間以上(気温20℃、湿度65%)としてください。
- 気温が5℃以下、湿度85%以上又は降雨、降雪、強風の場合は施工を避けてください。また、作業後に降雨、降雪の恐れがある時は雨(雪)養生してください。
- 間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合です。気温が低い場合や湿度が高い場合は、間隔時間を長めにとってください。

## 施工仕様書 「メルトップF(艶有)」

概要 特徴  
メルトップFは主成分がフッ素樹脂の水性のトップコートです。水性ですので使い易く、耐久性が優れていま  
超耐候性を有しています。  
水性塗料であるため、安全性、低公害性に優れています。  
用途  
住宅・マンション・事務所・店舗・学校・その他の建築物(新築・改修)の内外壁面。  
適用下地  
カラーセラミックス製品の上塗材

- ※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量(粘度)・塗付量(厚み)・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。
- ※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

### 【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1 上塗り	メルトップF(艶有) 13kg 清水 0~0.5kg	0.20~0.25	・エアレスユニット ・エアースプレー	2	3時間以上

#### 対応商品

セラスキン	グッセラGテラックス	コテファインサガンSi	マルチストーン	セラキューブEX	グッセラGキューブ
セラキャストX	グッセラGキャスト	セラスキンSi	テラックス	グッセラGグラニーL	グッセラGグラニーW
グッセラGグラニーW3	アレナムーロ	マデストーンVS	テラックス2000	グラテ	グッセラGマルチ
マルチストーン	セラグラニーL	セラグラニーW	セラグラニーW3		

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1 上塗り	メルトップF(艶有) 13kg 清水 0~0.5kg	0.15~0.20	・ウールローラー	2	3時間以上

#### 対応商品

セラスキンローラー	グッセラGローラー	グッセラGハイシー	ユカセラHR(吹付用)	ユカセラHR(コテ塗用)	ユカセラHG
ファインローラーSi	パワーローラーL				

- ※ 上記の各数値は全て標準のものです。施工方法、施工条件等により多少の差異を生じる事がありますのでご了承ください。

#### ※ 注意事項

- ・ 湿度の高い場合、乾燥が遅れますので十分換気してください。乾燥が不十分ですと色ムラ・剥離等を生じる原因となります。
- ・ 仕上材を施工する場合は、上吹き後、夏期24時間、冬期48時間以上乾燥後施工に入ってください。
- ・ 仕上材(トップコート)の施工にはリシンガンを用いず、必ずエア塗料ガン、エアレススプレーガン等を使用してください。
- ・ 仕上材の工程内間隔時間は3時間以上(気温20℃、湿度65%)としてください。
- ・ 気温が5℃以下、湿度85%以上又は降雨、降雪、強風の場合は施工を避けてください。また、作業後に降雨、降雪の恐れがある時は雨(雪)養生してください。
- ・ 間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合です。気温が低い場合や湿度が高い場合は、間隔時間を長めにとってください。

作成日 2017年10月1日

改定日

山本窯業化工株式会社

施工仕様書 「セラトップシリコンSi II(艶有)」

概要 2液強溶剤反応型アクリルシリコン樹脂透明塗料  
 用途 住宅・マンション・事務所・店舗・学校・その他の建築物(新築・改修)の内外壁面。  
 適用下地 U-NEX専用下塗材

- ※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量(粘度)・塗付量(厚み)・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。
- ※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1	セラトップシリコンSi II 主剤(艶有) 10kg セラトップシリコンSi II 硬化剤 3kg セラトップシリコンSi II シンナー 5~7ℓ	0.20~0.24 (2回合計) シンナー含ま ず	・エアレスユニット ・エアースプレー	2	4時間以上 3日以内

対応商品

セラスキン グッセラGスキン グッセラGテラックス セラキューブEX グッセラGキューブ  
 セラグラニーL セラグラニーW セラグラニーW3 グッセラGグラニーL グッセラGグラニーW  
 グッセラGグラニーW3 テラックス テラックス2000 セラキャストX グッセラGキャスト  
 グラテ アレナムーロ マルチストーン グッセラGマルチ  
 コテフィンサガンSi パーマロン

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1	セラトップシリコンSi II 主剤(艶有) 10kg セラトップシリコンSi II 硬化剤 3kg セラトップシリコンSi II シンナー 5~7ℓ	0.13~0.16 (2回合計) シンナー含ま ず	・ウールローラー	2	4時間以上 3日以内

対応商品

セラスキンローラー ファインローラーSi パワーローラーL グッセラGハイシー グッセラGローラー  
 ユカセラHR(コテ塗用) ユカセラHR(吹付用) ユカセラHG

※ユカセラHR、HGは艶消の施工はできません。

※ 上記の各数値は全て標準のものです。施工方法、施工条件等により多少の差異を生じる事がありますのでご了承ください。

※ 注意事項

- ・湿度の高い場合、乾燥が遅れますので十分換気してください。乾燥が不十分ですと色ムラ・剥離等を生じる原因となります。
- ・上塗り(トップコート)の施工にはシンナーを含まず、必ずエアースプレーガン、エアレスユニット等を使用してください。
- ・セラトップシリコンSi IIの可使時間は8時間ですので8時間で使い切る量としてください。
- ・上塗りの工程内間隔時間は6時間以内(気温20℃、湿度65%)としてください。
- ・セラトップシリコンSi IIは溶剤系塗料であるため、消防法及び危険物取締条例等関係法令に準拠し、防火、消火、安全衛生等に備えるとともに正しい使用により施工してください。
- ・気温が5℃以下、湿度85%以上又は降雨、降雪、強風の場合は施工を避けてください。また、作業後に降雨、降雪の恐れがある時は雨(雪)養生してください。
- ・間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合です。気温が低い場合や湿度が高い場合は、間隔時間を長めにとってください。
- ・溶剤系塗料であるため施工に当たっては換気及び通気をよくし、保護メガネ、マスク、手袋等の着用を励行してください。消防法及び危険物取締条例等関係法令に準拠し、防火、消火、安全衛生等に備えると共に正しい使用により施工してください。

作成日 2017年10月1日  
 改定日

山本窯業化工株式会社

施工仕様書 「セラトップフッ素クリヤー(艶有・半艶・艶消)」

**概要** 2液型反応タイプのフッ素樹脂塗料により、強靱で耐久性の高い塗膜を形成します。劣化の原因となる紫外線から塗膜を守り、長期にわたって建物を保護し、美観を維持します。

**特徴** 超耐候性を有しています。  
 耐薬品性、耐水性、耐汚染性に優れ、腐食雰囲気中での耐久性も良好です。  
 可使用時間が長く(5時間)容易に使用できます。

**用途** 住宅・マンション・事務所・店舗・学校・その他の建築物(新築・改修)の内外壁面。

**適用下地** カラーセラミックス製品の上塗材

- ※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量(粘度)・塗付量(厚み)・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。
- ※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23°C(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1 上塗り	セラトップフッ素クリヤー主剤 (艶有) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8~7ℓ	0.15~0.20 (2回合計) シンナー含まず	・エアレスユニット ・エアースプレー	2	3時間以上 3日以内

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1 上塗り	セラトップフッ素クリヤー主剤 (半艶) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8~7ℓ	0.15~0.20 (2回合計) シンナー含まず	・エアレスユニット ・エアースプレー	2	3時間以上 3日以内

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間
1 上塗り	セラトップフッ素クリヤー主剤 (艶消) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8~7ℓ	0.15~0.20 (2回合計) シンナー含まず	・エアレスユニット ・エアースプレー	2	3時間以上 3日以内

対応商品

セラスキン	グッセラGスキン	グッセラGハイシー	セラキューブEX	グッセラGキューブ
セラグラニーL	セラグラニーW	セラグラニーW3	グッセラGグラニーL	グッセラGグラニーW
グッセラGグラニーW3	テラックス	グッセラGテラックス	セラキャストX	グッセラGキャスト
グラテ	アレナムーロ	テラックス2000	マルチストーン	グッセラGマルチ
コテファインサガンSi	パーマロン			

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間	
1	上塗り	セラトップフッ素クリヤー主剤 (艶有) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8~7ℓ	0.13~0.16 (2回合計) シンナー含まず	・ウールローラー	2	3時間以上 3日以内

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間	
1	上塗り	セラトップフッ素クリヤー主剤 (半艶) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8~7ℓ	0.13~0.16 (2回合計) シンナー含まず	・ウールローラー	2	3時間以上 3日以内

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	使用器具	回数	間隔時間	
1	上塗り	セラトップフッ素クリヤー主剤 (艶消) 12.5kg セラトップフッ素クリヤー硬化剤 2.5kg セラトップフッ素クリヤーシンナー 2.8~7ℓ	0.13~0.16 (2回合計) シンナー含まず	・ウールローラー	2	3時間以上 3日以内

#### 対応商品

セラスキンローラー グッセラGローラー グッセラGハイシー ファインローラー-Si パワーローラー-L

パーマロンローラー ユカセラHR(吹付用) ユカセラHR(コテ塗用) ユカセラHG

※ユカセラHR、HGは艶消の施工はできません。

※ 上記の各数値は全て標準のものです。施工方法、施工条件等により多少の差異を生じる事がありますのでご了承ください。

#### ※ 注意事項

- 湿度の高い場合、乾燥が遅れますので十分換気してください。乾燥が不十分ですと色ムラ・剥離等を生じる原因となります。
- 上塗りを施工する場合は、上吹き後、夏期24時間、冬期48時間以上乾燥後施工に入ってください。
- 上塗り(トップコート)の施工にはリシンガンを用いず、必ずエア塗料ガン、エアレススプレーガン等を使用してください。
- セラトップフッ素クリヤーの可使時間は5時間ですので5時間で使い切る量としてください。
- 上塗りの工程内間隔時間は3時間以上(気温20℃、湿度65%)としてください。
- セラトップフッ素クリヤー溶剤系塗料であるため、消防法及び危険物取締条例等関係法令に準拠し、防火、消火、安全衛生等に備えるとともに正しい使用により施工してください。
- 気温が5℃以下、湿度85%以上又は降雨、降雪、強風の場合は施工を避けてください。また、作業後に降雨、降雪の恐れがある時は雨(雪)養生してください。
- 間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合です。気温が低い場合や湿度が高い場合は、間隔時間を長めにとってください。
- 希釈用シンナーは必ず専用シンナーを使用してください。
- スプレー塗装の場合は、塗膜の剥離の原因となるドライアウト現象を起こさないように注意し、高温、強風下等の環境条件によってはシンナーを増量してください。
- 溶剤系塗料であるため施工に当っては換気及び通気をよくし、保護メガネ、マスク、手袋等の着用を励行してください。消防法及び危険物取締条例等関係法令に準拠し、防火、消火、安全衛生等に備えると共に正しい使用により施工してください。